


令和7年度 鋸南町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	坪木 舞衣	最長任期	令和5年11月～令和8年10月
活動内容	【農業・花き】 <ul style="list-style-type: none"> ・花農家さん研修（カーネーション、金魚草、日本水仙他） ・規格外の花を使ったアップサイクルポタニカルキャンドルワークショップの実施（鋸南小学校、各地域サロン他） ・Instagramの更新 ・エッセンシャルオイル製作 ・農園を始めるための市井原の拠点の耕作放棄地開拓 		
自己紹介	木更津市出身。元旅行会社の海外添乗員。コロナをきっかけに北海道の花畑で花の勉強を始めました。生まれ育った千葉の耕作放棄地を開拓し、花畑を作りたいと思い、現在奮闘中です。		

2年間（令和5年11月～令和8年3月）の主な活動

	<p align="center">●花農家さん研修</p> <p>鋸南町の花農家さんのもとで、カーネーションや金魚草などの研修を受けながら、花の栽培の基礎を学んでいます。 きれいな花を咲かせるには、芽かきや草刈りなど、地道な作業を繰り返すことが大切だと学びました。花の町である鋸南町の貴重な花の技術を引き継げるよう、これからも頑張っていきたいと思います。</p>
 	<p align="center">●ポタニカルキャンドルワークショップ</p> <p>花農家さんでの研修中、市場出荷の規格外として廃棄されてしまう花が多くあることに気づきました。「農家さんが一生懸命栽培した花を、どうにか違う形で生かしたい」と思ったことが、この企画を始めのきっかけです。花を乾燥してキャンドルに閉じ込めたアップサイクルポタニカルキャンドルづくりは、現在、鋸南小学校の放課後子ども教室や、各地域のサロンなどで開催しています。</p>
	<p align="center">●耕作放棄地開拓</p> <p>市井原に拠点を置き、水仙畑の管理と、約3反（令和8年1月現在）の耕作放棄地の開拓に取り組んでいます。一部の圃場には切花を植え付け、その他の圃場には花の栽培に向けた準備を進めています。 自分の身長を遥かに超える雑草や山の木を、チェーンソーや草刈り機を使って刈り進め、少しずつきれいになっていく畑に大きな達成感を感じています。</p>

他にも町の中でこんなことをしています、SNSの紹介

水仙の香りを保存して商品にするために、アンフルージュ法という蒸溜法を試しています。熱に弱くよくある蒸溜法をすると香りが消えてしまうデリケートな鋸南町の水仙の商品を作れるよう、今後も頑張ります。また普段の活動はInstagramにて発信しております。



@_KYONAN_FLOWER_

今後の活動は…

協力隊の任期も3年目になりましたので、これまでの活動に加え、鋸南の花を使ったエッセンシャルオイルなどの香りのある商品づくりを進めていきたいと思えます。

「いつか生まれ育った千葉に花畑をつくりたい」。それだけを聞くと非現実的なことでしたが、鋸南町にきたことで、少しずつ現実の形を帯びてきました。まだ道半ばではありますが、この鋸南町で花を育て、人との繋がりを大切にしながら、自分らしい農業の形を築いていきたいと思えます。